

第21回東京大学E.S.S.杯争奪英語弁論大会

2026年8月

東大杯実行委員会

拝啓

酷暑の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、この度「第21回東京大学 E.S.S.杯争奪英語弁論大会」を開催する運びとなりました。つきましては、以下に本大会開催のご案内と参加方法の詳細をお知らせ致します。皆様のご応募、ご来場を心よりお待ちしております。

敬具

1. コンセプト

Threshold

◆コンセプト決定に至った経緯

Thresholdとは、「敷居」「境界」「転換点」を意味する言葉です。スピーカーが舞台へ踏み出すために開ける安田講堂の扉は、挑戦者から主役へと移り変わる“境界”そのものです。また、スピーチを通じて生まれる共感や刺激は、聴衆にとっても新たな価値観へ踏み込む契機となります。登壇者と聴衆、そしてジャッジ様が互いに影響を与え合い、それぞれの内面に変化をもたらす“転換点”となる場を創りたいという願いを込め、「Threshold」をコンセプトとして採用いたしました。

※スピーチの演題とは関係ありません。スピーチのテーマ・演題はコンセプトに関わらず自由です。

2. 主催

東京大学E.S.S.

3. 運営

東大杯実行委員会

4. 本選開催日時

2027(令和9年)年2月21日(日)

※予選通過後のご辞退はやむを得ない事情を除いて、不可とさせていただきます。予定をよくご確認のうえご応募ください。

5. 会場

東京大学本郷キャンパス大講堂(安田講堂)

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

・東京メトロ丸の内線・都営大江戸線「本郷三丁目」駅より徒歩約10分

・東京メトロ南北線「東大前」駅より徒歩約8分

6. 応募資格

年齢・国籍、ともに不問。例年、小中高生から社会人までご応募いただいております。

7. 本選出場者

10名

スピーカーの多様性の観点から、年齢をもとに部門を設けます。

A枠:小中学生

B枠:高校生

C枠:大学生

D枠:社会人

E枠:自由枠

F枠:東京大学E.S.S.所属

昨年度まではA枠とB枠をまとめて高校生以下としていましたが、より幅広い年齢層の方に参加していただくため、小中学生の方の枠をご用意いたしました。

※過年度の応募・審査実績を鑑み、暫定の枠数を以下に設定させていただきます。

A枠:1枠

B枠:2枠

C枠:2枠

D枠:1枠

E枠:3枠

F枠:1枠

但し、極端に応募者の年齢分布が変化した場合や、特定の枠の倍率が低かった場合(目安は4倍と考えております)はこの限りではありません。変更があった場合は公式サイト等で掲載させていただきます。

※A~D枠はE枠で決定した方以外の全ての方が対象になります。(昨年は年齢枠の審査後に自由枠を決定しておりましたが、順番を変更させていただきます)

※A~E枠は一般から、F枠は当サークル内にて、厳正な予選を行い決定いたします。

※同一団体からの本選出場は2名までとさせていただきます。(予選応募に関しての制限は設けておりません。)

8. 審査形式

本大会予選では1人1作品までご応募いただけます。

◆1) 予選審査

以下の二点を基に審査いたします。(詳しい提出形式は次項)

1 本選でおおよそ7~8分に収まる長さのスピーチ原稿(Word 形式)

2 1分間のスピーチ音声(MP3形式)

※論題はコンセプトに関わらず自由に設定していただいて構いません。

※以前にスピーチ大会で発表した原稿(「既発表原稿」)でもご応募頂けます。ただし、過去の東大杯本選で発表されていないものに限りません。

※今年度は予選審査に関わるジャッジ様のご負担を減らすため、提出音声の長さを従来の8分から、冒頭の1分に短縮させていただきました。音声審査では発音や表現を主に評価するため、審査を短縮しても十分に応募者の能力を判断できると考えております。

※従来の原稿審査では原稿の長さを読み上げ音声で8分以内に収まる程度と定義していました。しかし、音声審査短縮によりこの評価が不可能となったため、提出原稿の長さは本選のスピーチで7~8分に収まる程度と定めます。標準的な8分間のスピーチの単語数は700~1000語程度ですが、この範囲に収まらなくとも構いません。

◆ 2) 本選審査(本選の詳細に関しましては予選審査結果発表後に公表いたします)

1 Prepared Speech (8 分以内)

当日は暗唱にてスピーチをしていただきます。8分を超過すると、順位が一つ降格します。2 Q&A Session (3 分)

披露されたスピーチについて審査員との質疑応答を行っていただきます。3分以内に審査員によりなされた質問については、3分を超過しても回答が可能です。

9. 予選応募方法

締切: 2026年11月1日(日) 23時59分(日本標準時)

※締切までに原稿、録音音声が付された応募フォームの送信が完了していること。

※第21回東大杯運営側に過失がある場合や障害があったと認められた場合を除き、締切を過ぎたものについては一切受理いたしません。締め切り時刻直前は、サーバーが大変混雑いたします。余裕をもったご応募をよろしくお願いいたします。

※送信内容に不備があった場合、メールにてご連絡させていただきます。

書類提出方法

原稿と音声ファイルを一つの応募フォームに添付して送信してください。

①音声提出について、以下のことに気を付けてください。

(1) 応募フォームに録音音声を添付してください。また、ファイル名自体をスピーチタイトル(英語)にしてください。

(2) スピーチの前に、スピーチタイトル(英語)を吹き込むようお願いいたします。

(3) 名前・学校名・会社名など個人を特定するものは入れないでください。

(認められる場合もございますので、詳しくは下の例をご参照ください。質問等ございましたら、todaihai2026@gmail.comまでご連絡ください。)

認められる例) 名前・学校・会社などに関わるスピーチをする場合。会話文の中で、個人への呼びかけとして名前を入れる場合。

ex) The University of Tokyo, which I currently belong to, has a serious problem.

ex) My friend said, "Hey Taro, what's wrong with you?"

認められない例) スピーチの題目に関係がない、個人を特定するような文。審査の公平性を保つため禁止とさせていただきます。

ex) I'm Todai Taro, a student of The University of Tokyo. I'm 20 years old.

(4) スピーチは、本文を読み始めてから読み終わるまでの時間を1分に収めて頂くようお願いいたします。(冒頭のスピーチタイトルを読む時間は時間計測に含まれません。従って、音声ファイルの長

さは1分を超えていても大丈夫です。)大幅に1分を超えていた場合、減点対象とさせていただきます。

(5)原稿を読み上げる際、冒頭から1分の部分が文の途中となってしまう場合も構いません。但し、区切りの良い場所で終わらせたい場合は、1分以内に収まる文末までを読むようお願いいたします。1分を過ぎた場合は、(4)の通り減点措置がとられる可能性があります。

(6)冒頭から読み上げ終えた部分までを、提出原稿に**黄色のハイライト**で明示するようにお願いします。文の途中で読み終えた場合は、読んだ単語までをハイライトするようにお願いいたします。

(7)ファイル形式(拡張子)は、**MP3形式**に限らせて頂きます。指定の形式以外は審査対象外とさせていただきます。

(8)騒がしい環境での録音はお控えください。

②原稿提出について、以下のことにお気を付けてください。

(1) 応募フォームにスピーチ原稿を添付してください。

(2) 原稿の体裁は以下の通りです。

◆ スピーチ原稿:Word ファイル(拡張子 .doc/.docx)

*原稿ファイル名:「スピーチタイトル(英語)」をお願いいたします。

*原稿にはタイトルと本文のみ打ち込み、その他の情報(学校名や氏名など)は一切記入しないでください。但し、前述の通り本文中において必要と認められる場合のみ記述可能です。

*単語数の指定はありません。参考として、標準的な8分間のスピーチの単語数は700~1000語程度です。例年の本選出場者の単語数は700~1200wordsと幅広く分布しています。

*用紙設定:A4

*余白:標準(上 3.5/ 右左下 3.0)

*行間:1.5

*フォント:Century

*サイズ:タイトル 12pt(太字)・本文 10.5pt

*タイトル:中央揃え

*本文:両端揃え

*タイトルと本文、並びに各パラグラフ間は1行空ける

*パラグラフ冒頭は Tab キーでインデント

*文と文とは半角2スペース分空ける

*音声提出で読み上げた部分を**黄色のハイライト**で明示する(黄:#ffff00)

10. 予選審査におけるペナルティ

予選審査において以下の事象が確認された場合は、記載の通りのペナルティを課すことがあります。応募に際しては十分ご注意ください。

◆ 審査対象外となる可能性があるもの

A) 提出締切の超過

B) 音声におけるスピーチの時間超過

C) その他応募要項に大きく反するもの

◆ 各審査員の点数から減点するもの

- A) 原稿の体裁ミス: 程度・回数に応じ減点
- B) 応募フォームの記入ミス: 程度・回数に応じ減点
- C) その他応募に際する不備: 実行委員会の判断により減点

◆ 応募フォーム:

<https://forms.gle/3dn8eCKxTxPmWrP56>

11. 予選審査結果発表

2026年12月下旬(予定)

予選通過者・落選者それぞれに向けて、メールにて、選考結果をお伝えします。
todaihai2026@gmail.comからメールを受信できる設定になっているか今一度ご確認ください。
(本選出場に関するご案内も、予選通過者にメールにてお伝えします。)

12. その他

原稿は発表者本人が自ら作成してください。盗作、剽窃が発覚した場合はその時点で即時失格とします。引用は公に許容される形で適切に行ってください。言語ソフトウェア、AIツールによる文章の操作については、誤字誤用の訂正に留め、自動生成した文章をいかなる範囲であれ使用することは絶対におやめください。公正でない利用が明確になった場合、実行委員会の判断で減点や失格等の対応をいたします。

当大会ではSNSにて情報を発信しております。よろしければご覧のうえフォローをお願いいたします。

13. 過年度からの変更点

- ・小中学生枠の追加
- ・年齢枠、自由枠の予選選考における優先度の変更
- ・音声審査の8分から1分への短縮化
- ・上に伴う、提出原稿への読み上げ部分のハイライト

【公式Instagram】@todaihai_2026

【公式webサイト】[東大杯公式Webサイト](#)

13. お問い合わせ

ご不明な点・ご質問・トラブル等ございましたら、下記までご連絡ください。

第21回東京大学 E.S.S. 杯争奪英語弁論大会

東大杯公式メールアドレス: todaihai2026@gmail.com

※公式SNS、東京大学E.S.S.へのお問い合わせには対応いたしかねる場合があります。

※後援・協賛各位、東京大学、および関連組織(東京大学E.S.S.を除く)への問い合わせは固くお断りいたします。

皆様のご応募を実行委員一同、心よりお待ちしております。

以上

The 21st English Oratorical Contest for the University of Tokyo E.S.S. Trophy

August, 2026

The 21st University of Tokyo E.S.S. Trophy Contest Executive Committee

To Whom It May Concern,

We hope this letter finds you in good health and high spirits during this lingering summer season.

We are pleased to announce that the 21st University of Tokyo E.S.S. Trophy English Oratorical Contest will be held as detailed below. Please find below the official invitation and participation guidelines for the event. We sincerely look forward to your applications and attendance.

Concept:

Threshold

■ Background of the Concept

The word “Threshold” represents a “doorstep,” a “boundary,” or a “turning point.” The Yasuda Auditorium welcomes the speakers as a boundary where they transition from challengers to protagonists on the stage. Furthermore, the empathy and inspiration generated through these speeches serve as an opportunity for the audience to step into a world full of new perspectives. This concept is founded on the wish to create a space that serves as a “turning point” where speakers, judges, and audiences influence others, bringing about change within each individual.

Please note: The concept does **NOT** impose any restrictions on the theme or title of the speech. Participants are free to choose any topic.

Organizer

The University of Tokyo English Speaking Society (E.S.S.)

Event Management

Final Round Details

◆Date: Sunday, February 21, 2027

Please note that withdrawal after passing the preliminary round is NOT allowed unless there are unavoidable circumstances. Make sure to check your schedule carefully before applying.

◆Venue: Yasuda Auditorium, The University of Tokyo, Hongo Campus
Address: 7-3-1 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0033

- Approx. 10-minute walk from "Hongo-sanchome Station" (Tokyo Metro Marunouchi Line / Toei Oedo Line)
- Approx. 8-minute walk from "Todaimae Station" (Tokyo Metro Namboku Line)

Eligibility

There are no restrictions based on age or nationality. In previous years, we have received applications from a wide range of participants, from elementary school students to working professionals.

Final Round Contestants

A total of 10 contestants will be selected. We set categories based on the speakers' ages to ensure the contest's diversity.

- Category A: Elementary or junior high school students
- Category B: High school students
- Category C: University Students
- Category D: Non-student, Working professionals
- Category E: Open Category
- Category F: University of Tokyo E.S.S. member

Note: Based on past applications and screening results, the tentative number of slots for each category is set as follows:

- *Category A: 1*
- *Category B: 2*
- *Category C: 2*
- *Category D: 1*
- *Category E: 3*
- *Category F: 1*

However, these numbers may change if there is a significant shift in the age distribution of applicants or if the competitiveness for a particular category is low (The benchmark is expected to be approximately four applicants per slot). Any changes will be announced on the official website and other platforms.

Please note that applicants who are not selected for Category E will automatically be considered for Categories A–D according to their age/position group. (Last year, the open category selection was conducted after the age-based categories, but this order has been altered.)

Categories A–E will be selected from general applicants, while Category F will be determined through a rigorous internal preliminary selection within our club.

No more than two contestants from the same organization may participate in the final round. (This does not limit the number of applications.)

Screening Procedure

Each applicant may submit only one speech entry.

◆ 1) Preliminary Screening

Evaluation will be based on the following two materials:

1. 8-minute Speech manuscript (in Word format)
2. 1-minute Audio recording of the speech (in MP3 format)

The topic of the speech is not limited to the concept.

Previously presented speeches may be submitted if they have not been used in the final round of this contest before.

Please note that the maximum audio length has been reduced from 8 minutes to 1 minute as of this year. This decision is intended to reduce the burden of screening.

◆ 2) Final Round Screening

(Details to be announced after preliminary results)

1. Prepared Speech (Up to 8 minutes)

- Speeches must be delivered from memory without scripts. Exceeding the time limit will result in a one-rank deduction in placement.

2. Q&A Session (3 minutes)

- A Q&A session with the judges will follow the speech. Questions from the judges will be asked within the 3-minute session, but speakers may continue answering even after the time limit has passed.

Application Instructions

Deadline: Saturday, November 1, 2026, 23:59 JST

- Both the manuscript and audio recording must be attached to and submitted through the designated application form by the deadline.
- Except in cases where fault lies with the organizing committee, late submissions will not be accepted under any circumstances.
- Incomplete submissions will be contacted via email.

Submission Guidelines

Please attach both your **manuscript** and **audio file** to the application form.

① Audio Submission Guidelines

- Attach an **MP3 audio file** with the speech title (in English) as the filename.
- Before you begin your speech, clearly state **your speech title** (in English).
- Do **NOT** include any personal information such as your name, school, or company in the audio. (There are some exceptions to this regulation. Please check the examples below. If you have any questions, please contact todaihai2026@gmail.com)

Permitted Examples:

You **may** include personal identifiers *if* they are directly relevant to the content of your speech (e.g., discussing your university as a topic) or *if* they are part of a conversational dialogue (e.g., addressing someone by name within a quoted conversation).

- **Example:** "The University of Tokyo, which I currently belong to, has a serious problem."
- **Example:** "My friend said, 'Hey Taro, what's wrong with you?'"

Prohibited Examples:

DO NOT include self-introductions or any other statements that directly identify you. This is to ensure fairness in the judging process.

- **Example:** "I'm Todai Taro, a student of the University of Tokyo. I'm 20 years old."
- Please keep the speech within 1 minute in length. (The time spent announcing your speech title at the beginning is **NOT** included in the 1-minute speech duration. Therefore, the length of the whole audio may exceed 1 minute.) You may either finish your audio in the middle of a sentence or finish earlier than 1 minute, but please note that exceeding the time limit can lead to a deduction of your points.
- Please **highlight in yellow** the section of your speech that you read aloud in the audio.
- Only **the MP3 format** is accepted.
- Avoid recording in noisy environments.

② Manuscript Submission Guidelines

- Attach your manuscript as a **Word file** (.doc/.docx) named with the speech title (in English).

- **DO NOT** include any personal information in the manuscript. (There are some exceptions to this regulation. Please check the examples below. If you have any questions, please contact todaihai2026@gmail.com)

Permitted Examples:

You **may** include personal identifiers if they are directly relevant to the content of your speech (e.g., discussing your university as a topic) or if they are part of a conversational dialogue (e.g., addressing someone by name within a quoted conversation).

- **Example:** "The University of Tokyo, which I currently belong to, has a serious problem."
- **Example:** "My friend said, 'Hey Taro, what's wrong with you?'"

Prohibited Examples:

DO NOT include self-introductions or any other statements that directly identify you. This is to ensure fairness in the judging process.

- **Example:** "I'm Todai Taro, a student of the University of Tokyo. I'm 20 years old."

Formatting Requirements:

- No restriction on the number of words. (The standard length of an 8-minute speech is between 700 and 1000 words.)
- Paper Size: A4
- Margins: Standard (Top: 3.5 cm / Bottom, Left, Right: 3.0 cm)
- Line Spacing: 1.5
- Font: Century
- Title: 12pt, bold, center-aligned
- Body: 10.5pt, justified
- Leave one blank line between the title and the body, and between paragraphs
- Use the Tab key for paragraph indentation
- Leave two half-width spaces between sentences
- **Highlight** the part of your speech script that you have read in the submitted audio in **yellow (#ffff00)**

Penalties in Preliminary Screening

■ Disqualification Criteria:

- Late submission
- Audio exceeds the time limit
- Major violation of the submission guidelines

■ Point Deductions (based on degree/frequency):

- Formatting errors in the manuscript
- Incomplete or incorrect entries in the application form
- Other deficiencies, as determined by the committee

■ Changes from the past contest

- Addition of the Elementary or junior high school students category
 - Priority of the age categories over the open category
 - Simplification of the audio screening
 - Highlighting a part of the speech script
-

◆Application Form:

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSePGetlzjpi0wJ0qAcdr44Jzk5JpFiVu9hYc4hugv976iljMA/viewform?usp=header>

Announcement of Preliminary Results

Scheduled for late December 2026

Applicants will be informed of the outcome via email, including further instructions

for those advancing to the final round. Please make sure that you can receive email from todaihai2026@gmail.com

Other Important Notes

- Manuscripts must be written by the speakers themselves. Plagiarism will result in immediate disqualification.
 - Quotations must be properly cited in accordance with standard academic practice.
 - Text corrections using language tools or AI software are allowed only for minor grammatical or typographical errors.
The use of AI-generated content in whole or in part is strictly prohibited.
If inappropriate use is detected, the committee reserves the right to impose penalties, including disqualification.
-

We are actively sharing updates and information via our official social media platforms. Please feel free to follow us:

- Official Instagram: [@todaihai_2026](https://www.instagram.com/todaihai_2026)
 - Official Website: [Todai Trophy Contest Official Website](https://www.todaihai2026.com)
-

Inquiries

For questions, clarifications, or concerns, please contact us at:

The 21st University of Tokyo E.S.S. Trophy Oratorical Contest
Official Email: todaihai2026@gmail.com

Please refrain from contacting our official social media accounts, the University of Tokyo E.S.S., the University of Tokyo, or other related organizations (excluding E.S.S.) directly.

We eagerly await your applications and look forward to witnessing your inspiring speeches.

Sincerely,

The 21st University of Tokyo E.S.S. Cup Executive Committee